

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

平成31年度第2回 理事会 議事録

【開催日時】平成31年4月17日(水)13:00~14:30

【開催場所】パシフィコ横浜会議センター5階 511

【出席した理事】大川 淳、川上 守、西良浩一、島田洋一、高相晶士、種市 洋、千葉一裕、
永島英樹、中村博亮、長谷川和宏、前田 健、松山幸弘、山下敏彦、山田 宏

【欠席した理事】中村雅也、渡辺雅彦

【出席した監事】加藤文彦、小西宏昭

【議事の経過の要領及びその結果】 中村博亮理事長は定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

審議・決議事項

1. メンバーシップ・コンプライアンス委員会より：会員審査（4月分）

島田理事が、4月の入退会希望者について提起し、満場一致で承認された。

2. JSR委員会より：

長谷川理事より、オンライン化を検討中の学会誌『JSR』について3つの議題が提出された。

JSR 過去分について

『JSR』10年分および研究会時代20年分のバックナンバーのWEB掲載を依頼するメテオ社のサーバが2か所にあることが確認され、契約を進めることが承認された。

また長谷川理事から、「紙媒体のみしか保存されていない『JSR』約10年分」について、研究会時代の20年間分と同様にCD-ROMでも所有すべきと提案があり、CBR社と株式会社アトラスに見積もりについて検討された。両者に差があったことから、PDFの検索可否について再確認することになった。

オンライン依頼会社：杏林舎との契約など

顧問弁護士のアドバイスに基づき、杏林舎に対して、『JSR』のオンライン化における業務委託・機密保持・個人情報管理に関する業務単価の明示を求め、次回理事会にて審議することになった。

学術集会抄録集について

『JSR』3号の学術集会抄録集の高額な出版経費と発送経費に関して、長谷川理事から3号も含めた『JSR』の完全オンライン化が提案された。議論の末、3号のみ紙媒体で残す移行期を設ける方向で、改めて杏林舎に編集・印刷・発送に関わる見積もりを依頼し、継続審議とされた。

3. 用語委員会より：

高相理事より、前回理事会で会員全員配布が決議された用語集の印刷部数等について、4000~4500

部で学会購入分が約 3500 部（25%の割引）、販売価格は 3500 円税別なので、役員分として寄贈される分を除いて 3450 部購入として約 1000 万円の経費となることが説明された（別途、著作権料 10% が学会に入る）。検討の結果、承認された。

2020 年春ごろの発刊とした場合、JSR3 月号(抄録号)と同封発送できなければ、別途発送費が必要となることも確認された。

4. その他

長谷川理事が、来年 1 月以後『JSR』が 3 号を除き郵送されなくなるため、これまで『JSR』に同封して郵送していた会員へのお知らせが E メールベースとなることを会員に通知し、メールアドレスを登録するように促す必要があると提案した。検討の結果一同賛成し、次号から『JSR』に会員への告知を同封することになった。

審議・報告事項

1. データベース委員会より：頸椎人工椎間板レジストリについて

種市理事により、頸椎人工椎間板レジストリのタイムラインを提示された。レジストリに関する経費については、対応 2 社で異なっており、今後も検討が継続されることが説明された。

2. 国際委員会より：委員会報告

松山副理事長が、APSS ベーシックコースが 6 月に慶應大学で中村雅也理事を中心に開催予定であり、資金的にも問題なく開催できる状態となったと報告した。

また、APOA は、本学会名誉会員である国分正一会長、鏗邦芳理事、吉田宗人理事から、松山副理事長、松本評議員、酒井評議員に交代することになったと説明された。海外、特にアジアとの連携のため、理事会メンバーと過去に ATF としてアジアに派遣された会員には、加入をお願いしたいと依頼があった。

3. その他

・日本放射線学会からのアンケートの件

日本放射線学会から、放射線被ばくに関するアンケート調査の依頼があったが、議論のすえ循環器内科などの対応を見ながら対応することになった。

・大正アワードの件

大正アワードに関して学会既発表に限るという要件を再確認された。

・第 48 回学術集会でのベストポスターアワードの件

今回の学術集会において評議員の投票で選考するアワードを設けられる予定であると説明された。

・2020 年学術集会について

次期会長の松山副理事長から、テーマである「ALL JAPAN からグローバル化へ」に基づいて、多数の英語セッションを設けるとともに、今年度日整会学術総会の日本人と外国人の組み合わせで 1 時間の発表とするアイデアを参考にして、集客を図ると説明された。

・評議員会議題の再確認
参加者全員で、本日の評議員会議題を確認した。

以上

平成 31 年 4 月 17 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 中村博亮

監 事 加藤文彦

監 事 小西宏昭